

今週のビルマのニュース 2009年7月3日【0926号】

潘基文国連事務総長がビルマを訪問

・潘基文国連事務総長は3日、ビルマに到着した。4日まで滞在し、軍政幹部や国民民主連盟（NLD）などと会談する予定。NLDは事務総長がスーチー氏と面会することを望んでいるが、実現するかは不明（3日付共同ほか）。2日まで日本を訪れていた事務総長は、1日に開かれた中曽根外務大臣との共同記者会見でビルマ訪問について「できる限り強い形で国際社会の懸念をタンシュエ將軍等指導層に力強く伝えたい。市民社会の指導者、NGO、政治指導者を招いて公開スピーチを実施したい。全ての他の様々な政治グループの代表者にも会いたい。今回の訪問は、草の根の人たちとの対話及び最高指導部との対話ができるという意味で有意義」などと述べた。

ビルマに向かっていた？北朝鮮貨物船、引き返す

・ミサイル部品や核関連物資を積載した疑いがあるとして米海軍が追跡していた北朝鮮貨物船カンナム号が28日、ベトナム沖で針路を変え、北朝鮮の方向に向かっている（3日付共同ほか）。カンナム号は当初、ビルマに向かっているとされていたが、ビルマ軍政は関連を否定していた。北朝鮮とビルマは2007年4月に国交を回復。同年5月にカンナム1号が小型武器をビルマに運搬したとされる。

ビルマに不正輸出 北朝鮮の商社から指示

・神奈川県警は30日、ミサイル開発に転用可能な磁気測定装置をビルマに不正輸出しようとしたとして東京都の貿易会社社長ら3人を逮捕したと発表した。この貿易会社は、ミサイル技術に転用できる別の装置をすでに複数回ビルマに不正輸出していた疑いもある（1日付読売ほか）。

スーチー氏裁判 最高裁が証人2人を認めない判断

・民主化指導者アウンサンスーチー氏の裁判で、特別法廷が認めなかった氏の証人候補3人について、高裁がうち1人に証言を認めたが、残り2人については高裁に続き最高裁も証言を認めない判断を下した。スーチー氏の弁護人は「検察側には証人が14人も認められたのに、スーチー氏には2人しか認められないのはきわめて不公平」と述べた（29日付AP）。

【背景】軍政は5月、突然訪れた米国人男性を家に入れたことが来客を禁じる自宅軟禁の規則に違反したとして、スーチー氏を起訴した。起訴の背景には、来年予定の総選挙を前に国民の支持を集める氏の拘

束期間を延長したいという軍政の政治的動機があり、有罪判決（最長禁固5年）が出るとの見方が大勢。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

新たな発表はなし。

イベント

・在日ビルマ人共同行動実行委員会アクションー国連事務総長に対し、スーチーさんを含むすべての政治囚の釈放と対話の促進を軍政に働きかけるよう要請するアピール行動（国連大学前、3日15～16時）

・フォトジャーナリスト 宇田有三氏講演会「知らされていないビルマ～「情報」の向こう側にある現実から、私たちの足元を考える」DAYSJAPAN 関西サポーターズクラブ主催（大阪市立住まい情報センター3階ホール、7月4日14時～）

・ユニセフ・ミャンマーサイクロン報告会「緊急援助から復興支援へ」日本人保健・栄養チーフによるこれまでの活動報告（ユニセフハウス橋本記念ホール、15日18時半）★要申込

・日本ビルマ救援センター月例ビルマ問題学習会 講師：久保忠行氏（神戸大学大学院・日本学術振興会特別研究員）（大阪ボランティアセンター、17日19時～）

・ロヒンギャ民族集団訴訟（難民不認定処分の取消、退去強制令発付の取消／無効確認を求める）原告本人尋問（東京地裁709号法廷、21日13時半～）

・“難民と一緒に暮らせる日本に！”ビルマの現状と少数民族ロヒンギャ難民 講師：根本敬（上智大学外国語学部教授）主催：人権・正義と平和連帯フォーラム、アムネスティ福岡グループ（福岡市立青年センター5F、28日13時半～）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165

今週のビルマのニュース 7月3日 (0926号)

作成：ビルマ情報ネットワーク

協力：ビルマ市民フォーラム

Eメールでの受信をご希望の方は、yuki@burmainfo.orgにご連絡ください。